Panasonic

ＬＥＤダウンライト（一般屋内用）
SmartArchi

取扱説明書
保管用

品番　NYY16140・NYY16141・NYY16142・NYY16143
NYY16144・NYY16145・NYY16146・NYY16147

・器具の取りつけには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

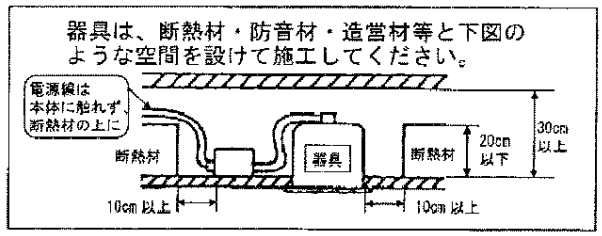
施工説明　工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

⚠危険

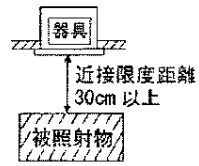
●**断熱材、防音材をかぶせた状態で使用しない。**
火災の原因となります。

・　住宅の断熱施工天井には、使用できません。



⚠警告

●施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
●器具の改造および構成部品（ＬＥＤ、コネクタ等）の交換はしない。火災・感電・落下の原因となります。
●器具の取りつけ部以外の本体外郭が、天井内の造営物やダクト、電気配線等の設備に触れないように施工する。
火災の原因となります。
●水平天井埋込専用です。壁取りつけや天井直付け及び傾斜天井への取りつけはしない。
火災・落下の原因となります。
●必ず適合のＬＥＤ電源ユニット（別売：NNN88001LE7）を使用する。火災・破損の原因となります。
●必ず表示された定格電圧±６%の電源電圧で使用する。
指定外の電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。
●器具と被照射物は３０ｃｍ以上（近接限度距離）離す。近接限度距離内に被照射物が近づくおそれのある場所（ドア開閉範囲の上、家具の上、クローゼット・押入れの中等）では使用しない。
過熱による火災の原因となります。



●オプション取りつけは取扱説明書にしたがい確実に行う。不備がありますと火災・感電・落下の原因となります。

⚠注意

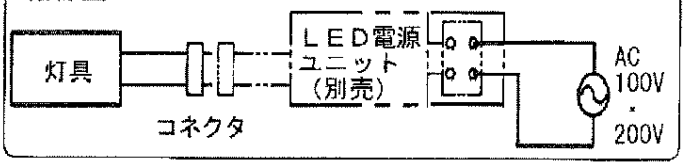
●一般屋内用器具です。直射日光の当たる場所、水気の多い場所、湿気の多い場所、腐食性のガスの発生する場所では使用しない。火災・感電・サビの原因となります。
●軒下、屋側通路等の雨の吹き込みを受ける場所で使用しない。
火災・感電・落下・サビの原因となります。
●周囲温度は、５℃～３５℃で使用する。指定外の周囲温度で使用すると、火災または短寿命の原因となります。
●振動のある場所では使用しない。
火災・感電・落下・取付面のスキマおよび変形の原因となります。
●ロックウール等の柔らかい天井に取りつけない。天井材損傷・器具ズレの原因となります。

施工上のご注意

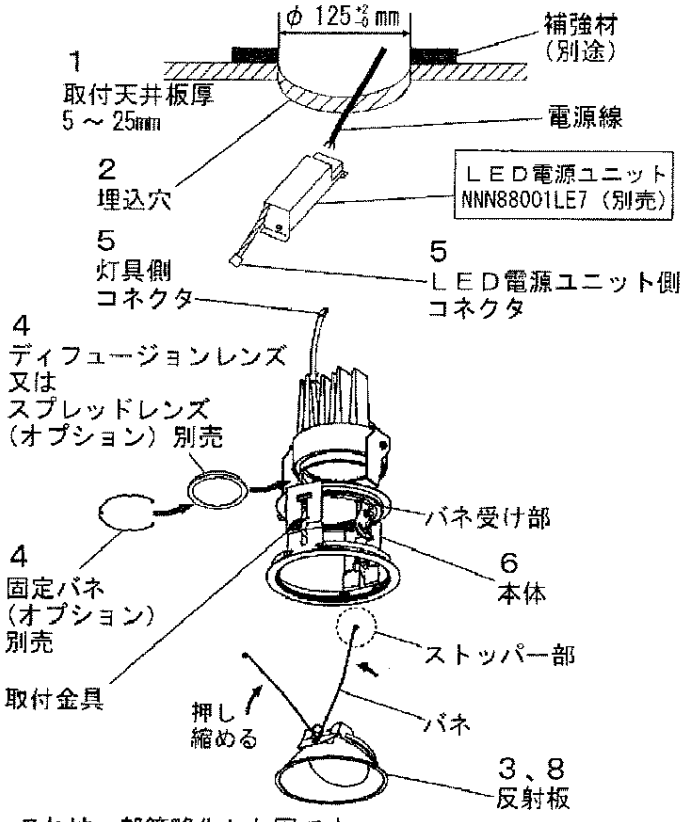
●取りつけ面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取りつけてください。
サビや変色の原因となります。
●通電した状態でコネクタの抜き差しをしないでください。故障の原因となります。
●ライトコントローラと組み合わせて使用しない。正常に点灯しないだけではなく器具故障の原因となります。
●照射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承下さい。
●ＬＥＤには光のバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承下さい。
●反射板の表面は、指紋や汚れをふき取る程度の摩擦であればキズは修復しますが、深いキズの場合は修復しません。
ご注意ください。

各部のなまえと取りつけ方

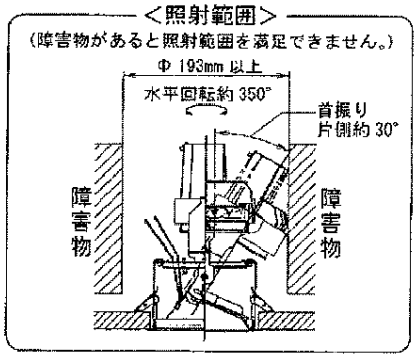
結線図

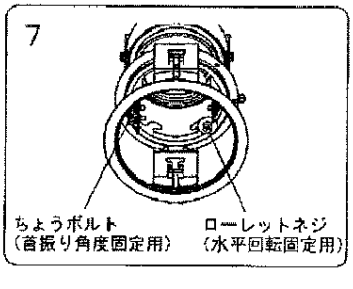


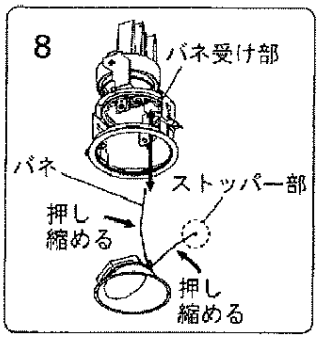
ロックウール等の柔らかい天井及び珪酸カルシウム板の天井に取りつける場合は、必ず取付金具と天井の間に補強材（鉄板・木片等）を入れる。
補強材のない場合、光モレの原因となります。



これは一部簡略化した図です。







1．取付前の確認をする

・器具質量（約1kg）に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
・天井裏には、埋込穴の中心からΦ 193mm 以内に障害物が無いことを確認する。（左下図の＜照射範囲＞参照）

2．天井材にφ 125 +2 -0 mm の埋込穴をあける

3．反射板を取りはずす

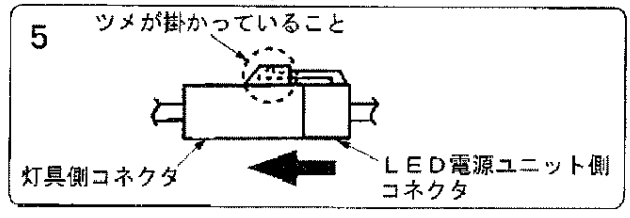
・反射板をストッパー部まで静かにまっすぐ引き下げる。
・指先で取付バネを押し縮め、取付バネをバネ受け部からはずす。
・取付バネを押し縮めた状態で、反射板を静かに取りはずす。

4．オプション（別売）を取りつける

・オプションの取りつけは『オプション（別売）について』を参照してください。
※本体を天井に取りつける前に行う。
取りつけた状態ではオプションの着脱及び調整ができません。

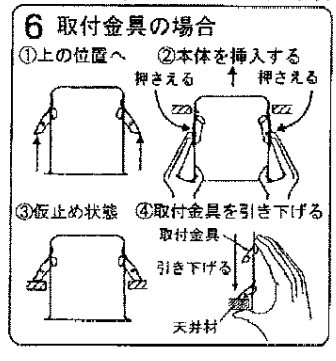
5．コネクタを接続する

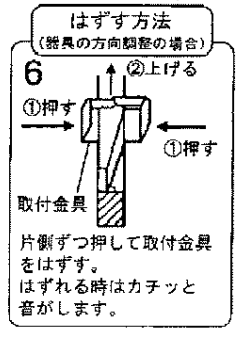
・通電する前に、LED電源ユニット側と灯具側のコネクタを下図のように確実に差し込む。
・必ず適合するLED電源ユニット（別売）を使用する。
・通電した状態でコネクタの抜き差しをしないでください。故障の原因となります。



6．本体を取りつける

①取付金具を本体上部にとどめておく。
②取付金具を内側に押さえながら、天井に挿入する。
③仮止状態とする。
④取付金具を引き下げて、本体を確実に固定する。





7．照射方向を調整する

注）・水平回転及び首振り調整部は工場出荷時にはロックされていますのでちょうボルトをゆるめてから調整してください。
・点灯中は高温となり、やけどの原因となりますので手袋等をご使用の上、調整してください。
・点灯直後に調整を行ってください。

①水平回転及び首振り方向を調整する。
注）・回転範囲以上無理に回転させないでください。
・問う具は片側方向にしか傾きません。
②ちょうボルトを確実に締めつける。

8．反射板を取りつける

・取付バネをバネ受け部に合わせて押し縮め、反射板を水平に保ちながら静かに最後まで押し上げる。
不備がありますと落下の原因となります。

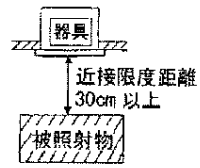
取扱説明　お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

●器具の改造および構成部品（ＬＥＤ、コネクタ等）の交換はしない。
火災・感電・落下の原因となります。
●異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・工事店に相談する。火災・感電の原因となります。
●布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因となります。
●器具と被照射物は３０ｃｍ以上（近接限度距離）離す。近接限度距離内に被照射物、可燃物等（ドア開閉範囲、家具、布、紙等）を近づけない。過熱による火災の原因となります。



⚠注意

●器具の下に温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）や湿気を発生させる物を置かない。
火災の原因となります。
●ＬＥＤを直視しない。目の痛みの原因となることがあります。
●お手入れの際は必ず電源を切って行う。感電・やけどの原因となります。
●照明器具には寿命があります。設置して１０年（※１）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。　　※１：使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯です。
・ＬＥＤ光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。
点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・１年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
・３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

■ＬＥＤ照明器具の光源寿命（※２）は、４０，０００時間です。（照明器具の寿命とは、異なります。）
※２：光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の７０%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

使用上のご注意

●ＬＥＤには光のバラツキがあるため同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
●ＬＥＤは交換できません。
●反射板の表面は、指紋や汚れをふき取る程度の摩擦であればキズは修復しますが、深いキズの場合は修復しません。ご注意ください。
●シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤は使用しないでください。
強度低下による破損の原因となります。
●ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
雑音が入ったり正常に動作しない場合があります。

保証について

●保証について
この商品の保証期間は１年間です。但し、蛍光灯器具・ＨＩＤ器具の安定器・ＬＥＤ電源は３年間です。
ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品は除きます。
詳細は弊社カタログを参照ください。

●保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

お手入れ

⚠注意 必ず電源を切って行ってください。
感電・やけどの原因となります。

<器具の清掃について> ・ 水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質・強度低下による破損の原因となります。

■商品仕様

品 番	ビーム角	光 色
NYY16140	狭角（15 度）	昼白色
NYY16141		白 色
NYY16142		温白色
NYY16143		電球色
NYY16144	中角（20 度）	昼白色
NYY16145		白 色
NYY16146		温白色
NYY16147		電球色

■定格（電源ユニットの１次側入力）

定格電圧	周波数	消費電力	入力電流
AC100V	50/60Hz	23.5W	0.24A
AC200V		23.5W	0.12A

オプション（別売）について

下記のオプションが取りつけ可能です。（オプションの併用はできません）

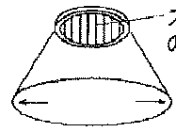
種 類	品 番	
ディフュージョンレンズ	NYY92503	別途固定バネ（NNN89001）が必要です
スプレッドレンズ	NYY92505	

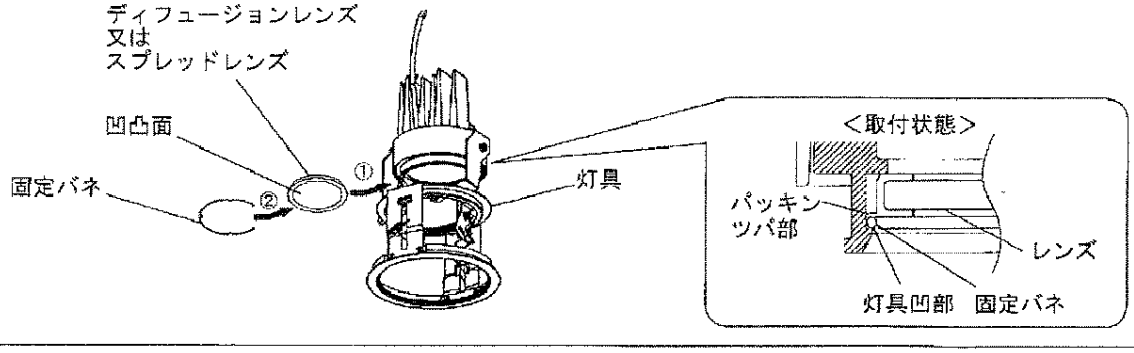
注）オプションは、灯具を天井に施工する前に取りつけてください。
灯具を天井に取りつけた状態では着脱及び照射パターンの方向調整ができません。

<ディフュージョンレンズ・スプレッドレンズ取りつけ>

①ディフュージョンレンズ又はスプレッドレンズを灯具凹部に挿入する。
・ ディフュージョンレンズ：凹凸面を外側にして挿入する。
・ スプレッドレンズ：スジの凹凸面を外側にして挿入する。
スプレッドレンズは照射パターンの方向があります。
右図を参考に取りつけてください。
②固定バネを灯具凹部に確実にはめ込む。
不備がありますと破損・落下の原因となります。

照射パターンの方向





パナソニック株式会社 施設・店舗照明ビジネスユニット 〒571-8686 大阪府門真市門真 1048
お問い合わせ先 パナソニックお客様ご相談センター 0120-878-365（フリーダイヤル） 0120-878-236(FAX)